



本地原小学校が掲げる「明るく 正しく のびのびと」という校訓を土台とし、知・徳・体の調和がとれた児童の育成を目指します。地域と連携した「チーム本地原小」として、子どもたちが失敗を恐れず挑戦できる魅力ある学校づくりを推進します。

学校の教育の柱（校訓と教育目標）



「本地原小学校で学んでよかった」



「本地原小学校に通わせてよかった」と思われる学校づくり

子どもたちの「めざす姿」と重点取組

主体的に学び、探究する力



思いやりと豊かな「かかわり」



たくましく挑戦する心と体



- 基礎基本の定着への取組
- なぜ？を大切に授業づくり
- 学習規律の確立(姿勢・聞く力)
- ICT 機器を活用した探究的な学びの実践

- かかわりプログラムの実施
- 発達段階に応じた体験活動
- 本物との出会いの場づくり (地域人材による出前授業)

- 失敗を恐れず挑戦させる場づくり
- 栄養教諭による食育の推進
- 体育的活動の充実 (トライアルタイム)

<教育研究テーマ> 主体的に考え、仲間と粘り強く学ぶ児童の育成

<キャリア教育推進校> 出前授業を生かした夢と希望を抱く子の育成